

# ミニデイ【おとこの台所 桜新町だより】

発行責任者 桜新町広報: 柏木君夫、岡元正史

果物のバナナを焼くことで甘さが増して、巻いたベーコンの塩味と相まって、大変に美味しい、ひと皿でした。10月教室のレシピ「バナナのベーコン巻き」です。



亡くなられた龍國朝さんが、いかに斬新かつ自由な発想で料理のレシピを考案されていたのか、今更ながら感服します。

さてバナナの和名は「芭蕉」。沖縄には、幹の皮の繊維から作る高級な「芭蕉布」があります。また俳聖・松尾芭蕉は門人から芭蕉の樹を贈られて、俳名としたという説も。

話が飛びますが、オーストリア航空のメールマガジンに、面白い統計があったので紹介します。

1. 機内で飲まれているトマトジュースは、毎年18万リットル。
2. 客室乗務員が履きつづす赤いストッキングは、毎年13,500足。

オーストリア航空の保有機数は、およそ80機。そこで、単純にざっくりと比較してみました。

日本最大のANAの機数は、およそ300機。

1. ジュースなどの飲み物は、70万リットル?
2. CAさんが履きつづすストッキングは、5万足? ボーイング777-300の客室の長さはおおよそ60メートル。長い通路を忙しく歩き回るので、ストッキングも消耗しますね。

話を、メールマガジンに戻します。

3. 機内で「美しく青きドナウ」の流れる回数が、毎年28万8千回以上（1日800回）。ヨハン・シュトラウス2世の「ドナウ」は、オーストリアの第二の国歌と言われているそうです。

## 看護学校の実習生がゲスト参加

先月に引き続き、今月も12日の教室に至誠会看護専門学校の実習生2名がゲスト参加されました。

実習生から、料理の味だけでなく、ワイワイガヤガヤ全員参加で楽しく作る雰囲気が素晴らしいとのコメントをいただきました。（年寄りのイメージからは想像できない料理のお蔭ですね。）

いつも若い実習生から元気をもらっているのですが、我々の「まだまだできる」という老人パワーも若人達の刺激になっているようですよ。



## 活動記録 2018年10月

- 10月4日（木） 定例会 メンバー15名出席  
 10月12日（金） 定例会 メンバー18名出席  
 ゲスト3名参加

## 10月のメニュー

- バナナのベーコン巻き（スペイン風スナック）  
 いかときゅうりのサラダ（中華風味）  
 豆もやしと牛肉の炊き込みご飯  
 鮭の味噌チーズ焼き



## 11月の予定

- 11月1日（木） 定例会  
 11月9日（金） 定例会